



第19回 IPの受領、Q&A

実践M&A

こんな時どうする？

具体的なノウハウを伝授！

フォーバル 山田健一

今回は企業概要書についてお伝えしました。企業概要書とはM&Aの譲受検討の参考にする初期的な資料のことであり、譲渡を希望する企業の会社情報、事業概況、業績、株主情報等がまとまった紹介資料となります。

昨今M&Aアドバイザーを名乗る業者の急増により、企業概要書の内容に誤りがあるケース、記載すべきなのに記載していないケースなど、品質のばらつきが見られるため、信頼できるM&Aアドバイザー会社から提供される企業概要書をもって譲受検討することが大切だという話でした。

今回は「IPの受領、Q&A」というテーマに触れたいと思います。IPとは「Information Package」の頭文字を取ったもので、企業概要書作成に活用した元データ一式を指します。譲渡企業の取引先や取引内容、詳細な経営指標データなど、秘密情報が加工されずにパッケージ化された資料一式のことを指します。

カテゴリーとしては「①会社概要」「②財務」「③事業」「④不動産」「⑤人事関連」「⑥契約関連」「⑦イ

ンタビュー」の7カテゴリーで資料をまとめていきます。

「①会社概要」では会社案内、Webサイト内容、店舗・事業所の概況、定款、履歴事項全部証明書、許認可関連資料、株主名簿、株主総会や取締役会の議事録、などをまとめます。

「②財務」では決算申告書1式の直近3期分、月次試算表、資金繰り表、支払い保険料・租税公課内訳、保険積立金の解約返戻金、固定資産課税明細書、株式・ゴルフ会員権等の保有状況、金融商品の時価資料などをまとめます。

「③事業」では店舗別や整備・銀行・車販・保険などのサービス別収支表、取引先、仕入先の詳細情報、今後の事業計画などをまとめます。

「④不動産」では不動産登記簿謄本、公図、不動産賃貸借契約などをまとめます。

「⑤人事関連」では会社組織図、キーマンの業務経歴、就業規則や給与規定などの社内規定一式、退職金規定などをまとめます。

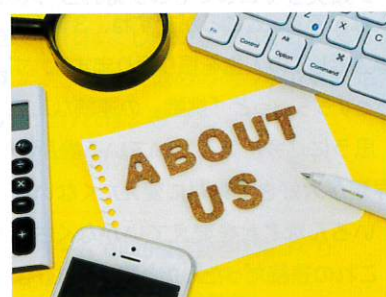
「⑥契約関連」では借入金返済予定表一覧、金銭消費貸借契約、リー

ス契約、取引先との基本契約、連帯保証人明細、他許認可関連資料をまとめます。

「⑦インタビュー」ではビジネスモデル、会社の強み弱みなどの競争源泉が何か、会社運営の実務上懸念点があるかどうか、など経営者からヒアリングした内容をまとめます。

これら7カテゴリーそれぞれの資料をアドバイザーがデータ化して、本格的検討に入ることを希望している買い手企業へ情報提供を行います。

買い手企業は受領したIPを元に追加で確認したい点があればアドバイザー経由で譲渡企業とQ&Aを複数回行います。その上で興味関心がより高まれば譲渡企業経営者（オーナー）と直接会って、コミュニケーションしたり、店舗見学を行ったりというTOP面談へ進んでいきます。



筆者プロフィール

国内大手EC会社にてマーケティングを担当。その後、大手M&Aアドバイザー会社にて上場企業の経営戦略立案やM&Aアドバイザーとして数多くのM&Aを実行支援。2016年に株式会社フォーバルの事業承継支援事業立ち上げに参画。自動車アフターマーケットでの後継者問題の解決、補助金支援に力を入れている。

事業承継・M&Aのご相談はこちら

株式会社フォーバル

事業承継支援部

自動車アフターマーケットチーム責任者 寺越

TEL:0120-37-4086

<https://forval-shoukei.jp/>

